#### 研究成果報告書 科学研究費助成事業

令和 元 年 6 月 17 日現在

機関番号: 14403 研究種目: 挑戦的萌芽研究 研究期間: 2015~2018 課題番号: 15K13181

研究課題名(和文)グローバル人材育成戦略における歴史教育の再構築:日米中三国の比較研究を通じて

研究課題名(英文)The Role of History Education in the Training of Global Talents

#### 研究代表者

馬 暁華(Ma, Xiaohua)

大阪教育大学・教育学部・准教授

研究者番号:30304075

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 2,500,000円

研究成果の概要(和文): 本研究はアジア・太平洋地域における知的共同体構築の過程の中で、歴史教育が果たした役割、特にグローバル人材育成の過程において、歴史教育の現状と課題を明らかにした。とともに、日本・米国・中国・韓国・スウェーデン・ドイツなどの歴史学者との国際共同研究を進め、その成果を『Seeking Common Ground Challenge and Opportunities in the Asia-Pacific』、「グローバリヒストリのなかの日中である。 戦争」『日中戦争とは何か』として出版した。

連携をとりながら、研究成果を広く国際社会に発信することも想定している。

研究成果の概要(英文): This project is to examine the role of history education in the training of global talents. It has scholarly contributed to promote mutual historical understanding between Japan, China, and the United States. The publication in English and Japanese are the examples of the accomplishments.

研究分野: 歴史教育

キーワード: 歴史教育 博物館 和解 グローバル人材

# 様 式 C-19、F-19-1、Z-19、CK-19(共通)

# 1.研究開始当初の背景

従来、歴史認識研究の分野は、歴史教科書を中心に展開し、大きな成果を上げっているが、歴史教育や和解の構築における博物館の役割についてはほとんど検討されてこなかった。しかも文献資料が重視されており、博物館の設立に関わる当事者に対する口述資料の収集・整理・分析、または歴史教育に関する資料の多言語化の構築も行われていない。相互理解を深めるため、関係諸国の資料データベースを構築することがきわめて不可欠である。

## 2.研究の目的

本研究は、歴史教育がアジア太平洋地域の国際協力関係の発展およびグローバルな人材育成ネットワークの構築にどのように、どの程度、影響を与えたのか、歴史博物館を通じて解明する。その上で、地球市民として 21 世紀に生きる次世代を担うグローバル人材を育成するため、アジア太平洋地域における知的共同体の構築過程において、記憶の共有を如何に育成し、新たな歴史教育の戦略をいかに構築すべきかを探ることを目的としている。

### 3.研究の方法

本研究は、文献資料による調査・現地調査とインダビュー調査を中心に研究を進めた。 文献資料・現地調査とインダビュー調査を基にデータを整理・分析し、最終的に研究成果 は国内外の学会で報告し、公表した。

### 4.研究成果

本研究はアジア・太平洋地域における知的共同体構築の過程の中で、歴史教育が果たした役割、特にグローバル人材育成の過程において、歴史教育の現状と課題を明らかにした。相互理解を促進するため、本研究は日本・米国・中国・韓国・ドイツなどの歴史学者との国際共同研究を進め、その成果を『Seeking Common Ground: Challenges and Opportunities in the Asia-Pacific』、および「グローバリヒストリのなかの日中戦争」『日中戦争とは何か』として出版した。

#### 5 . 主な発表論文等

## [雑誌論文](計 5 件)

<u>Xiaohua Ma(馬暁華)</u>, "Museum Wars: Japan's Struggle over History and Identity in the Global Era," *Orientaliska Studier* (Sweden),查読有, Vol.150, 2017, 42-57.

<u>Xiaohua Ma(馬曉華)</u>, "Rethinking Peace-Building in East Asia: The Case of Japan's Struggle over History in Postwar Era," *Contemporary Chinese Political Economy and Strategic Relations*, 查読有, Vol.3, No.1, 2017, 181-212.

馬暁華「<負の世界遺産>が語る 20 世紀の戦争と和解: アウシュビッツ強制収容所の世界遺産登録を軸に」『英文学会誌』査読無、2017年、第62号、83-111頁。

<u>馬暁華</u>「戦争の記憶と観光文化の創出: ハワイの人気観光スポットを中心に」『英文学会誌』 査読無、2016 年、第 61 号、47-72 頁。

<u>Xiaohua Ma(馬暁華)</u>, "China, Japan and the United States in World War II," *Contemporary Chinese Political Economy and Strategic Relations*, 查読有, Vol.1, No.2, 2015, 451-488.

## [学会発表](計 8 件)

<u>Xiaohua Ma(馬曉華)</u>, "The Nordic Model for the Reconciliation in East Asia", Shanghai Forum, May 26-28, Fudan University, Shanghai, China.

<u>Xiaohua Ma(馬曉華)</u>, "War Memory, History Education, and Reconciliation in a Global Era-Challenges and Prospects for the Sino-Japanese Relations", International Conference on Education and Social Sciences, February 12-15, Singapore.

<u>Xiaohua Ma(馬曉華)</u>, "History Teaching in the Global Era: Seeking Common Ground for Conflict-Solving," The 2<sup>nd</sup> International Conference on Research in Social Studies and Humanities, March 12-13, National University of Singapore, Singapore.

<u>Xiaohua Ma(馬曉華)</u>, "War Memory, History Education and Peace-Building in East Asia," Asia-Pacific Conference on Education, Social Studies and Psychology, March 19-21, Bangkok, Thailand.

<u>Xiaohua Ma(馬曉華)</u>, "History Controversy and Reconciliation in Sino-Japanese Relations," Annual Conference of Asian Studies Conference Japan, Rikkyo University, July 8-9, 2017.

<u>Xiaohua Ma(馬暁華)</u>, "History, Education, and Reconciliation in East Asia," The 3<sup>rd</sup> International Conference on Social Science, Singapore, February 18-20, 2016.

Xiaohua Ma(馬曉華), "Museum Wars: Conflicting Memory and History in Sino-Japanese Relations," The 10<sup>th</sup> Annual Conference of the Nordic Association of Japanese and Korean Studies, Stockholm University, August 17-19, 2016.

<u>Xiaohua Ma(馬曉華)</u>, "History Controversy and Reconciliation in Sino-Japanese Relations," The Fifth International Conference on Asian Studies, Adelaide University, Australia, July 5-7, 2015.

## [図書](計 2 件)

Xiaohua Ma(馬暁華), ed., Seeking Common Ground: Challenges and Opportunities in the Asia-Pacific (学術研究出版、2018年).

馬暁華 「グローバル・ヒストリーのなかの日中戦争」第8章、黄自進・劉建輝・戸部良 一編『日中戦争とは何だったのか:複眼的視点』ミネルヴァ書房、2017年、205-235頁。

# 〔産業財産権〕 出願状況(計 件)

名称: 発明者: 権類: 種類: 番願年: 国内外の別:

# 取得状況(計件)

名称: 発明者: 権利者: 種類: 番号: 取得年: 国内外の別:

〔その他〕 ホームページ等

6.研究組織

(1)研究分担者 研究分担者氏名: ローマ字氏名: 所属研究機関名:

部局名:

職名:

研究者番号(8桁):

(2)研究協力者 研究協力者氏名: ローマ字氏名:

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。